

発行所 全日本建設交運一般労働組合
栃木県本部
〒327-0315
栃木県佐野市吉水駅前1-2-1
0283-62-7312 fax 0283-62-7318
E-mail:DQJ06744@nifty.com

CTGの建交労とちぎ

栃木県警が荷主向けチラシ作製に 法律守って仕事ができる業界に

ダンプレキヤラシ

組合員代表が現場の切実な声を訴える

七月二十七日、ダンプレキヤラシ支部執行部を中心に十五人が参加し、栃木県警察本部と栃木県にたいするダンプレキヤラシ要請行動を実施しました。

午前中に行われた県警本部への要請では、今年五月国会で明らかになった不公平な過積載検査について県警の姿勢を追及しました。

参議院国土交通委員会で、警察庁はこの一〇年で荷主、荷受人にたいする摘発を一件しか行っていないことが明らかになりました。参加した組合員らは、「一番弱い立場の運転手だけ検査しても何の解決にもならない」と現場の実態を訴えました。



県に対しては、昨年鹿沼土木管内で発生した「白ナンバー排除問題」を報告し不当な就労差別が起こらないよう求めました。県は周知徹底すると回答。

しない・させない・過積載

過積載は、荷主にも罰則が適用



荷主の皆様へ
トラック運送事業者が法令を遵守し、安全で良質なサービスを提供していくためには荷主の皆様が無理な発注条件を提示することがないよう御協力いただくことが不可欠です。

荷主の皆様が事業者に過積載させた場合には、その責任として厳しく追及します。

過積載車両の運転の要求等の禁止

荷主等は、運転者に対し過積載となることを知りながら、積載物を売り渡したり、引き渡したりしてはけません。(道路交通法第58条の5第1項)

これに違反した荷主が反復して過積載を要求するおそれがあると認められるときは、警察署長から過積載の「再発防止命令」(道路交通法第58条の5第2項)が出されます。

再発防止命令に違反すると、6か月以下の懲役又は10万円以下の罰金が科せられます。

栃木県警察本部・警察署

各警察署が関係業者に配布することになった県警本部作成の「荷主チラシ」。配るからには責任があります。



長時間労働があらためて社会問題となった電通過労自殺事件。異例の刑事裁判に。

安倍内閣「働かせ改革」反対

また県土整備部から今年も二月、各土木事務所

務所で代車三十五人、運転手三十七人から抜き打ち単価聞き取り調査を実施したことが報告されました。

安倍首相は「働き方改革」と称する労働法制「改正」に取り組みとしていいます。

ところが、その中には、残業代ゼロで働かせ放題の合法化、月百時間もの残業の合法化など「働かせ方改革」であり、過労死根絶とは真逆の方向に進めようとしています。



組合員6人が現場の実態を発言。「一番弱い立場の労働者が警察から逃げ回って成り立っている業界だ」。いずれも説得力のある訴えでした。

も過酷な労働条件です。労働者の命と健康、生活を守るためには、労働法制の規制強化こそ必要です。

現在組合では「過労死と職場における差別の根絶を求める国会請願署名」に取り組んでいます。ご協力よろしくお願ひします。

各地で豪雨災害が多発しています。組合が扱う全労済の「自然災害共済」なら年間掛け金一万八千円で最大422万円まで補償(木造で風水害による床上浸水の場合)。ご検討ください。

【組合員が語る戦争の記憶】

壬生飛行場への空襲を目撃

敗戦から七十二年目の夏。今年も各地で戦争を語り継ぐ取り組みが行われています。

組合員の戦争体験者は年々少なくなっています。今年も壬生町の田中兆雄夫さん（八十八歳）の体験談です。

「終戦の年、私は八歳で小学校二年生でした。今では知る人も少なくなりましたが、自宅のすぐ近くに小さな飛行場がありました（一）。

だからでしょうか、終戦前は頻りに空襲を受けました。自宅が大きかったので敷地内に防空壕を掘り、空襲警報が鳴るたびに慌てて家族全員で避難しました。



昭和20年7月12日の「宇都宮大空襲」では600余人が死亡。



田中兆雄夫さん

昭和二〇年七月一日と八月十三日、自宅近くの飛行場は米軍機の空爆を受けます。八月の襲撃ではロケット弾十二発、機銃弾七百発の掃射を受け甚大な被害を受けます。

昭和十八年壬生町国谷地区に開設。宇都宮陸軍飛行学校附属特攻部隊の訓練養成が目的であった。

「無差別攻撃ですね。子どもも女も関係ないですよ。」

農家だけで作った米や野菜は供出で出さなきゃいけないから食うものがないんです。サツマイモ、ジャガイモ、麦飯が多かった。麦飯といつても米なんかほとんど入ってなくてまずい。イモのほろが嬉しかった。農家でも米のメシなんかお祭りのときくらいでした。今の子どもは想像できないでしょうね。

でもいま北朝鮮のミサイルで騒いでるでしょ。心配だね……」。

九月十六日（土）午後二時から宇都宮城址公園で「ストップ！戦争への道板木県民パレード」（主催県民ネットワーク）が開催されます。積極的な参加を！

佐野ラーメン放浪記⑪

【とちっ子（壬生町）】

下都賀郡壬生町下稲葉992-1



「ランチセット」としてカレーライス、もつ煮定食、唐揚げ定食、チャーハン定食、餃子定食にそれぞれプラスうどん、

組合員宇賀神良一さんのお母さんが経営する大衆食堂です。長年組合の立て看板を設置していただいている組合協力店でもあります。

しかし！だから紹介するのではありません！

葛生の「玄徳」や尻内の「ふくみ食堂」など、良心的大衆食堂が次々と廃業するなか、いまや貴重な正当派大衆食堂なので

とにかくセットメニューが充実すぎです。

平日の昼無計画に行けば、怒涛のセットメニュー攻撃により注文に迷うことは避けられません。

心を強く持ち、その場の勢いで一気に

焼きそば、ラーメンを選択できて六八〇円〜九三〇円、「ランチセット」とは別に「定食セット」もあり、アジフライ、生姜焼き、カキフライ、野菜炒め各定食にうどんか半ラーメンを選択できて九五〇円！

さらに平日限定の「ワンコインランチ」はラーメン、半ライスは、お新香、小鉢のセットで驚異の五百円！

決めるしかありません。でないといつまでウジウジ迷ってんだ！男たる！とお母さんから厳しい一撃が（ウソ）。

もちろん何を食べても美味しい。定食の味噌汁はお代わり自由。



【組合員紹介】

高橋誠さん（NIPPPO壬生分会）

最年少26歳「将来？不安だけど頑張ります」



NIPPPO壬生工場期待のホープ。2児の父です。

高橋誠さんが進むダンブ業界ですが、二〇代、三〇代の組合員も増えてきました。今回紹介する高橋誠さんは二六歳、NIPPPO壬生分会で代車として合材を運搬し一年半が過ぎました。

「高校の時職場体験で舗装会社の仕事を体験しました。面白かったですね。高校卒業後は運送会社で回送車を運転して工事現場に重機を運搬していたので、合材（舗装）の仕事はなじみのある世界でした。」

「子どものころは休みの日によく親父のダンブに乗ってました。親父の背中を見てダンブに乗ろうと思いましたが、でも親父は反対でした。勤めの方が安定してるって……」

「小学からサツカーをやってました。バイクも好きです。でもいまは遊びたいとは思いません。家族のために、ダンブで頑張りたいと思っています。」

「下はまだ三才です。奥さん（佐野市出身）もパートで働いてくれています。仕事は好きだし職場の先輩たちもいろいろ教えてくれるので働きやすいです。仕事を安定してあれば……やっぱりそれが一番切実ですね。」